



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和5年 第29週 (7/17~7/23) 【概要版】

令和5(2023)年 7月 27日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- ヘルパンギーナは、6月22日から県内全域に警報を発令しています。全ての保健所管内で減少傾向が見られますが、依然として流行しています。
- 新型コロナウイルス感染症は、県全域で増加傾向が見られています。インフルエンザは、「例年より非常に多く」報告されており、長浜保健所管内で増加傾向が見られます。RSウイルス感染症およびA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、減少傾向にありますが、「例年より多く」報告されています。咳などの風邪症状がある場合はマスクを着用する(咳エチケット)、手洗いをする、換気など基本的な感染対策をお願いします。
- 梅毒は、「例年より非常に多く」報告されており、過去最多ペースで増加しています。主に性的接触で感染し、オーラルセックスやアナルセックスでも感染します。感染のリスクを減らすため、コンドームを適切に使用しましょう。もし皮膚や粘膜に異常を認めた場合は、性的な接触を控え、早めに医療機関を受診して相談しましょう。

2. 報告数が多かった定点把握疾患(五類感染症)ⁱ

(1) 滋賀県

疾病名	滋賀県						保健所別 (iv)						
	2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
ヘルパンギーナ	7.25	4.75	3.14	警	○			多	多	多		多	
感染性胃腸炎	3.14	3.08	2.39					多	↑		多	多	
RSウイルス感染症	2.17	1.78	1.61		○			多		多	多		多
インフルエンザ	0.47	1.14	1.50		○	○							多
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.06	1.39	1.17		○		↑			多		多	

(2) 前週の全国、滋賀県および近隣府県の状況(下線: 滋賀県よりも多い)

疾患	全国	滋賀県	大阪府	京都府	福井県	岐阜県	三重県
ヘルパンギーナ	<u>6.86</u>	4.75	<u>4.77</u>	3.16	4.68	<u>4.91</u>	<u>9.91</u>
感染性胃腸炎	<u>3.90</u>	3.08	<u>3.20</u>	2.29	<u>3.64</u>	2.62	<u>3.78</u>
RSウイルス感染症	<u>3.16</u>	1.78	1.66	1.09	<u>2.88</u>	<u>3.60</u>	<u>7.27</u>
インフルエンザ	<u>1.76</u>	1.14	0.90	0.85	0.03	0.33	<u>2.69</u>
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<u>1.45</u>	1.39	<u>2.18</u>	<u>1.94</u>	1.08	0.83	0.60



3. 全数把握疾患(滋賀県、今週診断例)

類型	疾病名	滋賀県					保健所別						
		2週前	1週前	今週	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
二類	結核	4	4	1				1					
五類	侵襲性肺炎球菌感染症	2	0	3	○			1		2			
五類	梅毒	1	1	2	○	○	1	1					
五類	百日咳	3	1	1			1						

i. 定点把握疾患: 人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
ii. 警: 警報発令、注: 注意報発令
iii. 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用)
iv. 「警: 警報開始基準を超過」、「注: 注意報基準を超過」、「多: 今週の滋賀県の値よりも多い」、「↑: 前週比増加」(「警報」、「注意報」、「多」、「↑」の順に優先して標記)

滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和5年第29週(7/17~7/23)【詳細版】

令和5(2023)年7月27日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- ヘルパンギーナは、6月22日から県内全域に警報を発令しています。全ての保健所管内で減少傾向が見られますが、依然として流行しています。
- 新型コロナウイルス感染症は、県全域で増加傾向が見られます。インフルエンザは、「例年より非常に多く」報告されており、長浜保健所管内で増加傾向が見られます。RSウイルス感染症およびA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、減少傾向にあります。咳などの風邪症状がある場合はマスクを着用する(咳エチケット)、手洗いをし、換気など基本的な感染対策をお願いします。
- 梅毒は、「例年より非常に多く」報告されており、過去最多ペースで増加しています。主に性的接触で感染し、オーラルセックスやアナルセックスでも感染します。感染のリスクを減らすため、コンドームを適切に使用しましょう。もし皮膚や粘膜に異常を認めた場合は、性的な接触を控え、早めに医療機関を受診して相談しましょう。

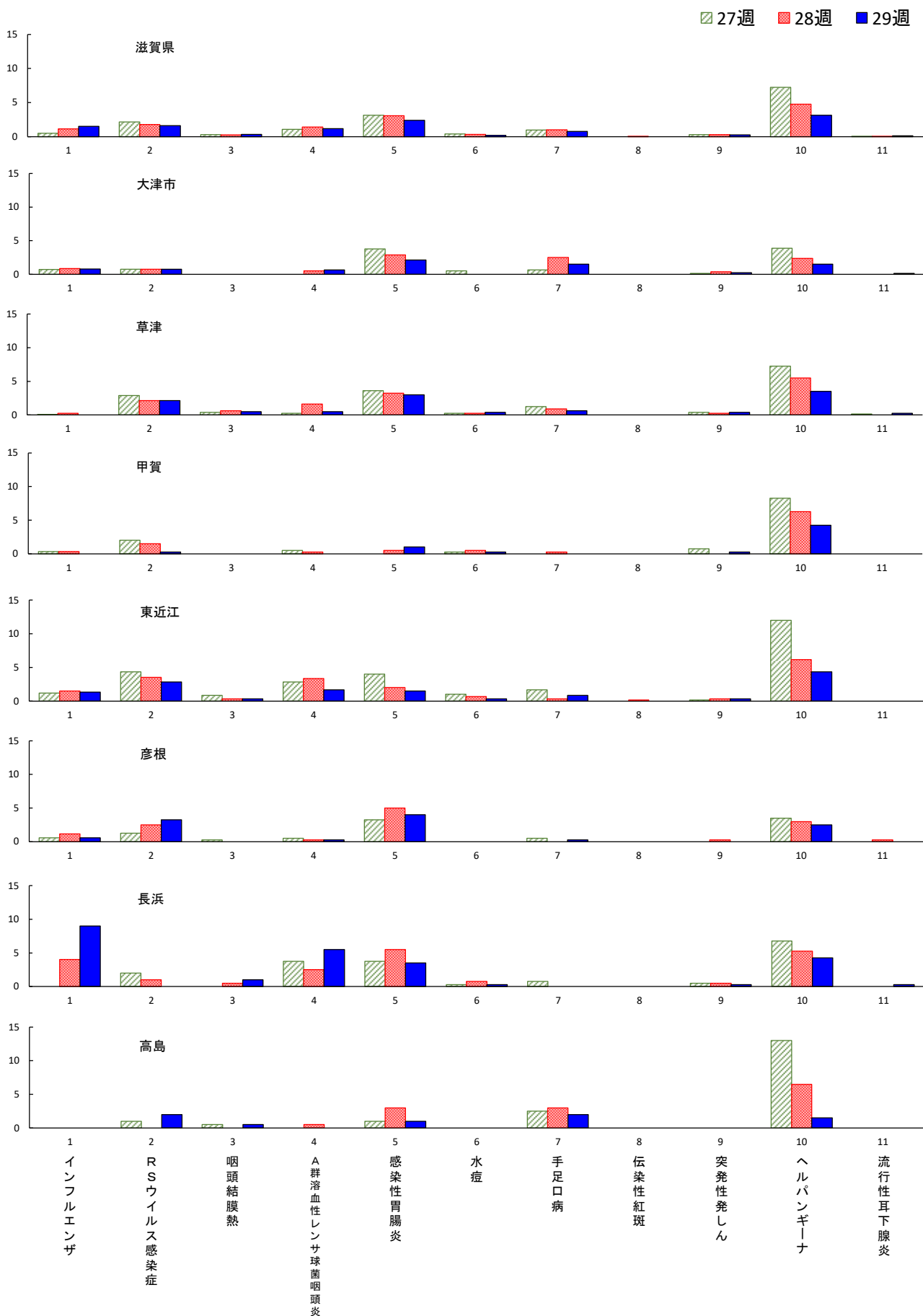
2. 定点把握疾患(五類感染症)の定点当たり報告数(全国は前週)の値^{i, ii, iii, iv}

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県			保健所別 ^(iv)									基準値				
		2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	全国 (前週) (iv)	警報 開始	警報 終息	注意報
インフルエンザ (定点数:60 ^{*)})	インフルエンザ	0.47	1.14	1.50		○	○	0.77	0	0	1.30	0.57	9.00	0	1.76	30	10	10
	RSウイルス感染症	2.17	1.78	1.61		○		0.75	2.13	0.25	2.83	3.25	0	2.00	3.16	-	-	-
	咽頭結膜熱	0.28	0.25	0.31				0	0.50	0	0.33	0	1.00	0.50	0.55	3	1	-
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	1.06	1.39	1.17		○		0.63	0.50	0	1.67	0.25	5.50	0	1.45	8	4	-
	感染性胃腸炎	3.14	3.08	2.39				2.13	3.00	1.00	1.50	4.00	3.50	1.00	3.90	20	12	-
	水痘	0.39	0.31	0.19		○		0	0.38	0.25	0.33	0	0.25	0	0.10	2	1	1
	手足口病	0.97	1.00	0.75				1.50	0.63	0	0.83	0.25	0	2.00	1.21	5	2	-
	伝染性紅斑	0	0.03	0				0	0	0	0	0	0	0	0.02	2	1	-
	突発性発しん	0.28	0.28	0.25				0.25	0.38	0.25	0.33	0	0.25	0	0.28	-	-	-
小児科 (定点数:36)	ヘルパンギーナ	7.25	4.75	3.14	警	○		1.50	3.50	4.25	4.33	2.50	4.25	1.50	6.86	6	2	-
	流行性耳下腺炎	0.03	0.03	0.11		○		0.13	0.25	0	0	0	0.25	0	0.09	6	2	3
	急性出血性結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	1	0.1	-
	流行性角結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.43	8	4	-
	細菌性髄膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-
	無菌性髄膜炎	0.29	0.14	0.14		○		0	0	1.00	0	0	0	0	0.05	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.03	-	-	-
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-
基幹 (定点数:7)	インフルエンザ入院	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.22	-	-	-

*第27週(2週前)、第28週(1週前)のインフルエンザ定点数は滋賀県59医療機関となっています。

- 定点把握疾患:人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
- 定点当たり報告数が「警報開始基準値」を超える全ての保健所の管内人口の合計が、県人口全体の30%を超えた場合に滋賀県全域に警報を発令(「警」)します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」を超えた場合に注意報(「注」)を発令します。
- 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用)
- 赤字斜字:警報開始基準を超過、紫字斜字:注意報基準を超過

3. 定点把握疾患（五類感染症）の保健所別推移（滋賀県、今週と過去2週）



4. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

インフルエンザ定点 (60医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
インフルエンザ	90	-	1	1	2	2	7	8	16	11	17	6	11	4	2	-	1	-	-	-	1
大津市保健所	10	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	1	4	1	-	1	-	-	-	-
草津保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲賀保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東近江保健所	13	-	1	-	-	-	-	4	1	1	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
彦根保健所	4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
長浜保健所	63	-	-	1	2	2	6	4	15	7	14	3	8	-	1	-	-	-	-	-	-
高島保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

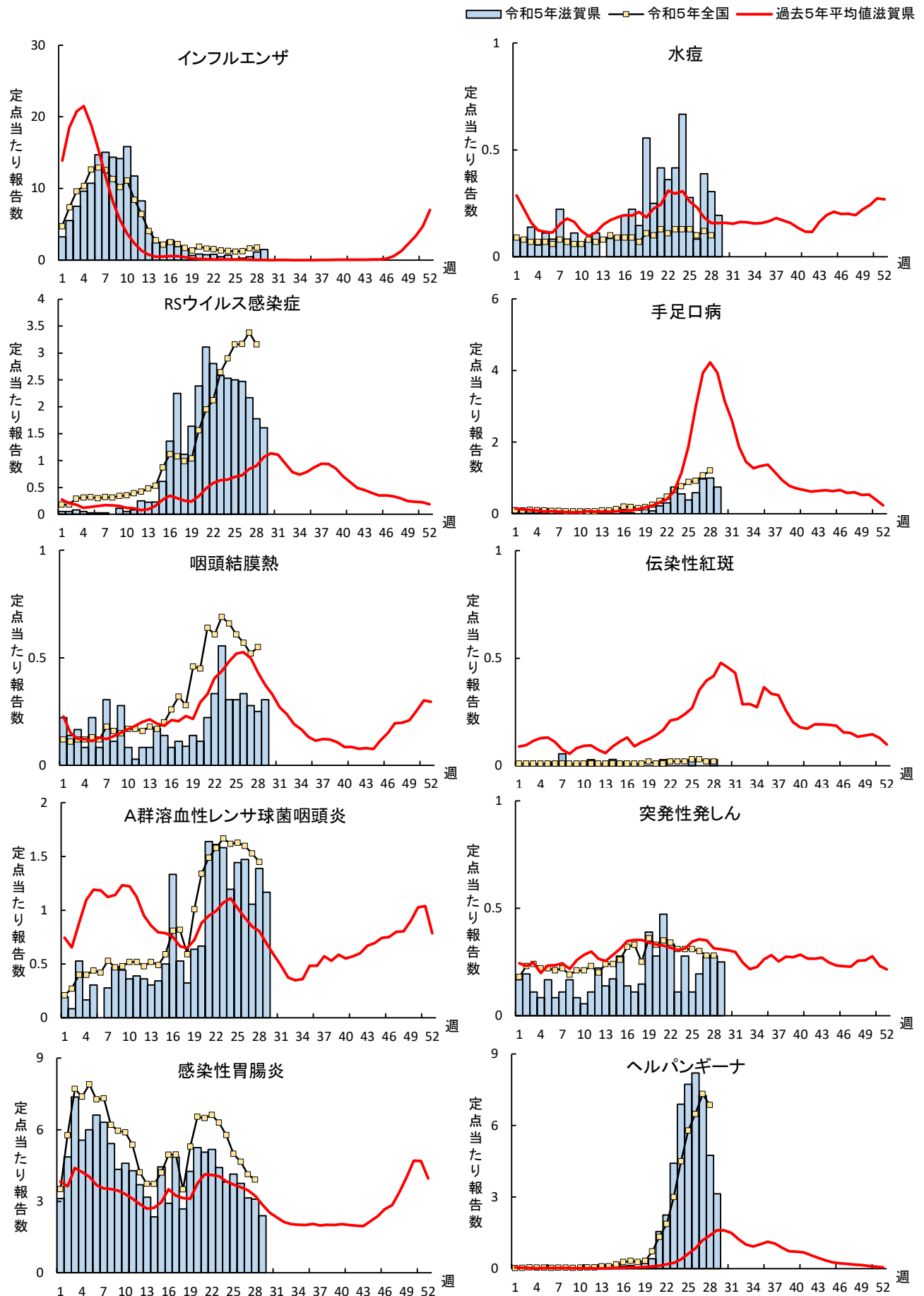
小児科定点 (36医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	58	15	11	13	10	5	2	2	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 (プール熱)	11	-	-	4	2	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	42	-	-	2	1	3	5	7	3	3	7	4	2	1	4
感染性胃腸炎	86	3	1	11	6	13	6	16	6	8	6	3	6	-	1
水痘	7	-	-	1	-	-	-	1	2	-	1	-	1	-	1
手足口病	27	-	1	8	4	5	3	3	2	1	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 (リンゴ病)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	9	-	1	5	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	113	1	5	29	23	18	14	6	8	4	1	2	2	-	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	4	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

眼科定点 (8医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

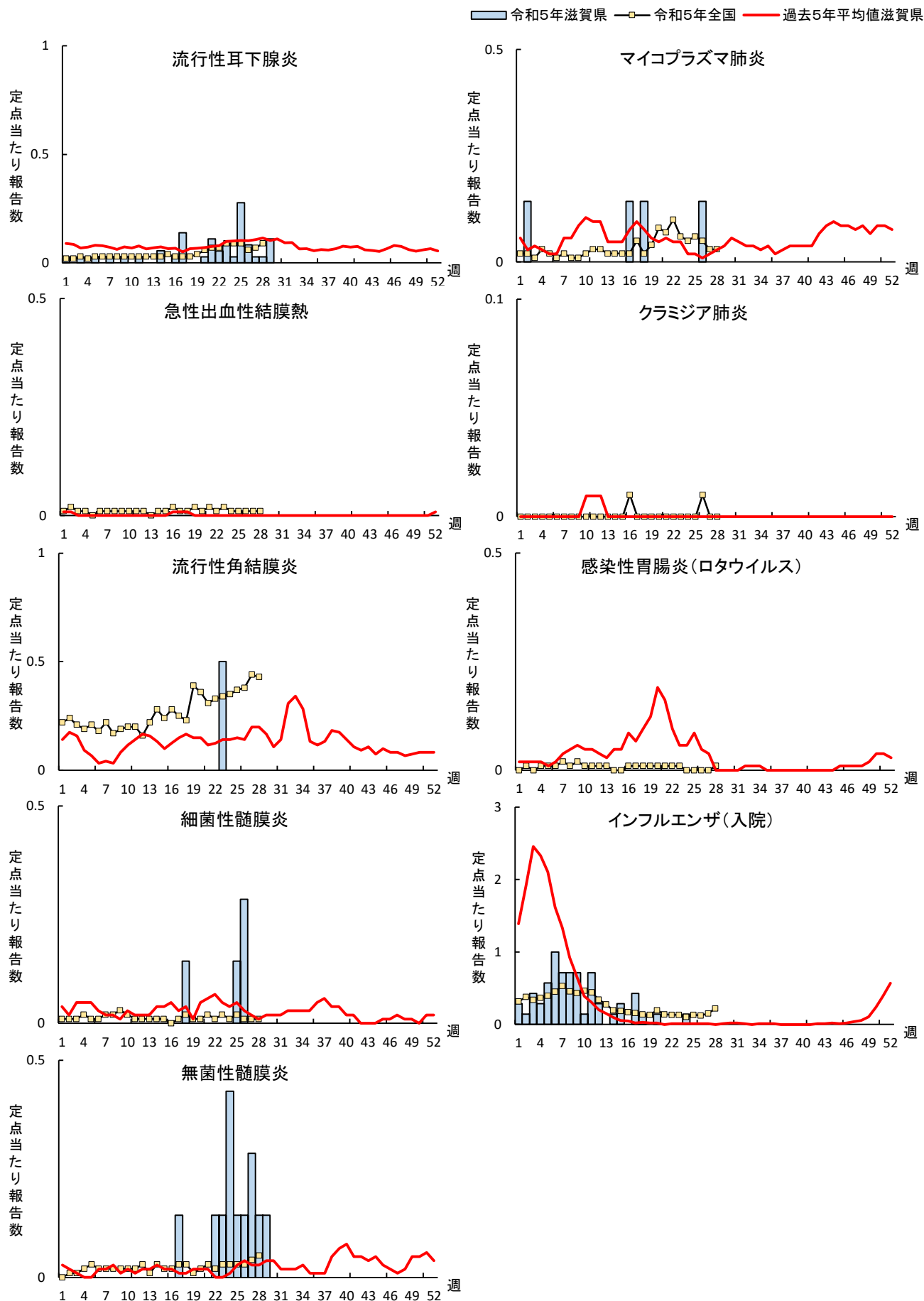
基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「-」: 報告なし

5-1. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は前週まで掲載）



5-2. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は前週まで掲載）



6. 全数把握疾患 詳細情報（今週報告例）^v

類型	疾患	診断週	保健所	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
二類	結核	29	草津	40歳代	男	肺結核	県内	-
	結核	28	甲賀	90歳以上	男	肺結核	-	-
五類	侵襲性肺炎球菌感染症	29	草津	80歳代	女	-	県内	ワクチン接種歴不明
	侵襲性肺炎球菌感染症	29	東近江	50歳代	男	-	県内	ワクチン接種歴不明
	侵襲性肺炎球菌感染症	29	東近江	50歳代	男	-	県内	ワクチン接種歴 無
	梅毒	28	大津市	60歳代	女	無症状病原体保有者	県内	-
	梅毒	29	大津市	40歳代	男	晩期顕症梅毒	県内	-
	梅毒	29	草津	20歳代	女	無症状病原体保有者	県内	-
	百日咳	29	大津市	50歳代	女	-	-	ワクチン接種歴不明

- v. 感染症発生動向調査事業において、一～四類および五類感染症の全数報告対象の感染症が、診断した医師から最寄りの保健所へ届出されています。

今週の注目すべき感染症

■ ヘルパンギーナ

- (1) ヘルパンギーナの警報発令について(滋賀県)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5408401.pdf>

- (2) ヘルパンギーナとは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/515-herpangina.html>

■ 梅毒

- (1) 梅毒に関する Q&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/syphilis_qa.html

- (2) 梅毒とは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/syphilis/392-encyclopedia/465-syphilis-info.html>

■ 新型コロナウイルス感染症

- (1) 新型コロナウイルス感染症の国内発生状況等について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kokunainohasseijoukyou.html>

- (2) 新型コロナウイルス感染症に関する滋賀県の状況について(滋賀県)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryuhukushi/yakuzi/309252.html>

7. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別（令和5年）^{vi, vii}

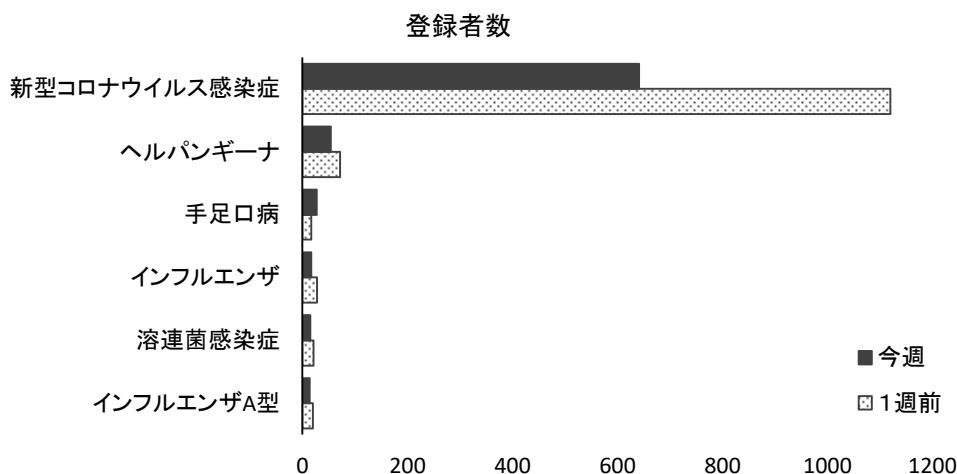
疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国	昨年累積報告数	
	例年より多い	例年より非常に多い	累積報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	(前週)	滋賀県	全国
二類 結核			75	24	14	8	9	8	6	6	7263	158	14784
			5.32	6.95	4.00	5.66	4.00	5.20	4.04	13.28	5.82	11.20	11.78
三類 腸管出血性大腸菌感染症			17	3	4	0	6	2	2	0	1361	46	3376
			1.21	0.87	1.14	0.00	2.67	1.30	1.35	0.00	0.36	3.26	2.69
四類 E型肝炎	○		1	0	1	0	0	0	0	0	334	0	434
			0.07	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36	0.00	0.35
A型肝炎	○		1	1	0	0	0	0	0	0	30	0	69
			0.07	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36	0.00	0.05
つつが虫病	○		1	0	0	0	0	0	1	0	106	1	493
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.08	0.07	0.39
レジオネラ症			15	4	2	1	1	4	1	2	1105	33	2144
			1.06	1.16	0.57	0.71	0.44	2.60	0.67	4.43	0.89	2.34	1.71
五類 アメーバ赤痢			3	2	0	0	0	0	1	0	259	9	536
			0.21	0.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.21	0.64	0.43
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			8	4	1	0	2	0	1	0	948	20	2010
			0.57	1.16	0.29	0.00	0.89	0.00	0.67	0.00	0.76	1.42	1.60
急性脳炎	○		3	2	0	0	0	0	1	0	267	1	398
			0.21	0.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.21	0.07	0.32
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○		8	3	1	0	1	0	3	0	454	15	744
			0.57	0.87	0.29	0.00	0.44	0.00	2.02	0.00	0.36	1.06	0.59
後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)			1	1	0	0	0	0	0	0	516	5	892
			0.07	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.41	0.35	0.71
侵襲性インフルエンザ菌感染症	○		5	2	1	0	1	0	1	0	284	3	210
			0.35	0.58	0.29	0.00	0.44	0.00	0.67	0.00	0.23	0.21	0.17
侵襲性肺炎球菌感染症	○		16	6	3	0	4	1	2	0	979	19	1345
			1.14	1.74	0.86	0.00	1.78	0.65	1.35	0.00	0.78	1.35	1.07
水痘(入院例)	○		5	0	1	0	2	0	2	0	206	6	328
			0.35	0.00	0.29	0.00	0.89	0.00	1.35	0.00	0.17	0.43	0.26
梅毒	○	○	42	11	14	6	5	1	5	0	8040	69	13226
			2.98	3.18	4.00	4.24	2.22	0.65	3.37	0.00	6.44	4.89	10.54
播種性クリプトコックス症	○		2	2	0	0	0	0	0	0	97	2	158
			0.14	0.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	0.14	0.13
破傷風	○	○	1	0	1	0	0	0	0	0	51	0	96
			0.07	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.08
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○		1	1	0	0	0	0	0	0	75	0	132
			0.07	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.11
百日咳			7	7	0	0	0	0	0	0	478	10	500
			0.50	2.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38	0.71	0.40
薬剤耐性アシネトバクター感染症	○	○	1	0	0	0	0	0	1	0	9	0	13
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.01	0.00	0.01

vi. 今年第1週以降に診断された感染症の累積報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に「今年累積報告数」、下段に「人口10万人当たりの累積報告数」を示しています。

vii. 今年と過去5年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

【参考】今週の学校欠席者情報収集システム（保育園サーベイランス含む）概況（滋賀県）

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報収集システム(https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php)へ毎日入力いただいています。入力いただいたデータを、本感染症週報と同期間について、集計して掲載しています。



図：学校欠席者情報収集システム（保育園サーベイランス含む）において登録数の多い疾患

【全国情報】国立感染症研究所 感染症疫学センターHPに掲載されています。

感染症発生動向調査 週報 (IDWR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

病原微生物検出情報 (IASR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr.html>

インフルエンザ様疾患発生報告 (学校欠席者数)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html>

【届出対象疾患】厚生労働省 HPに掲載されています。

感染症法に基づく医師の届出のお願い

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。

本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。

滋賀県感染症情報センターHP:

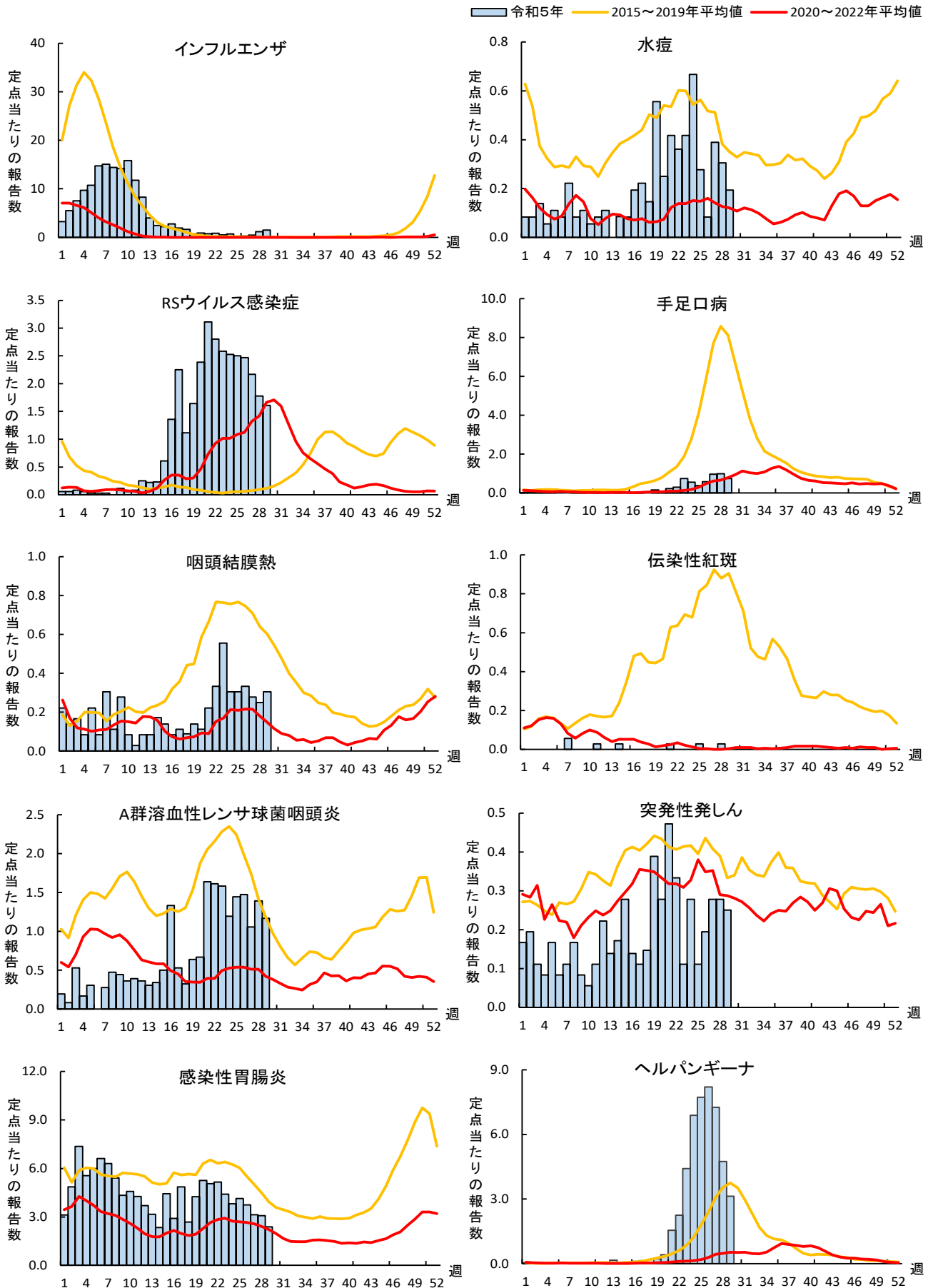
<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/>



イラストは滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」

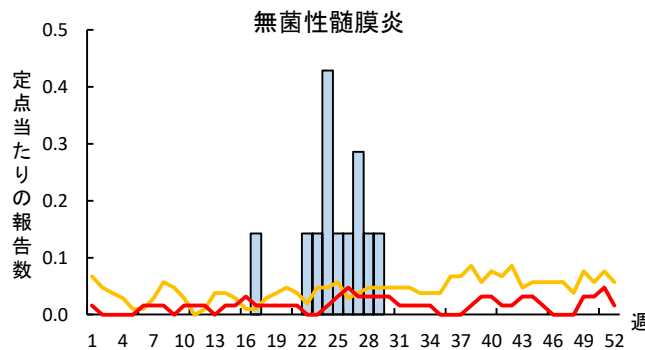
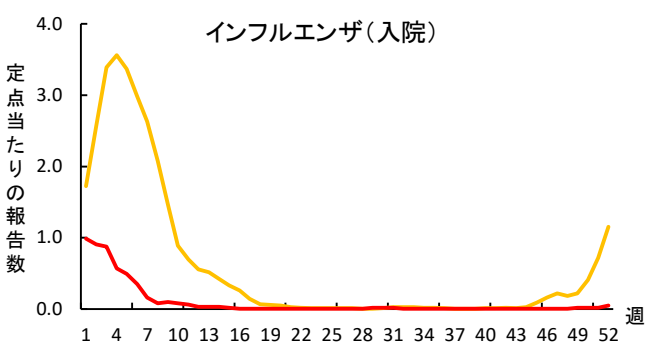
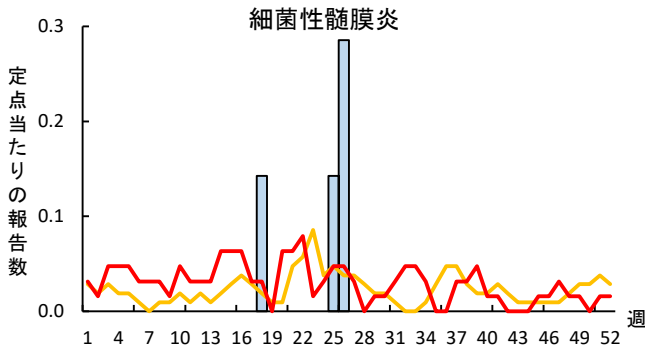
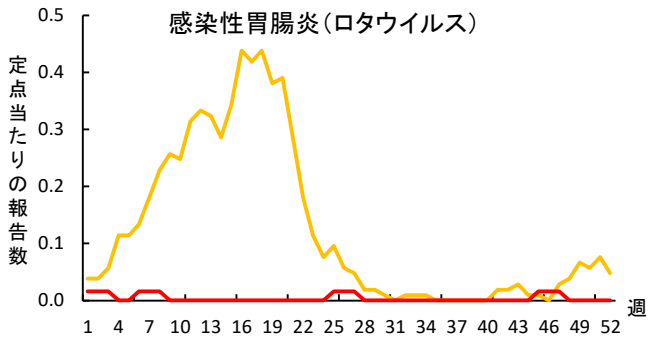
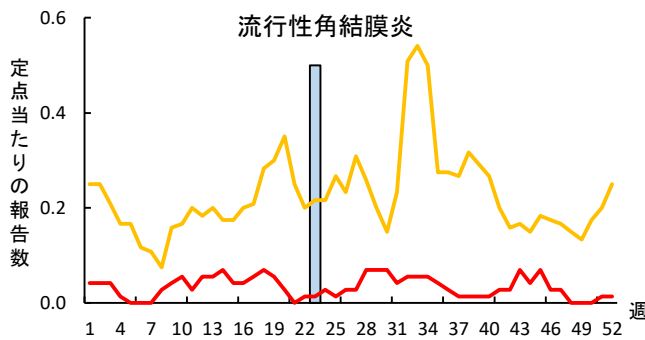
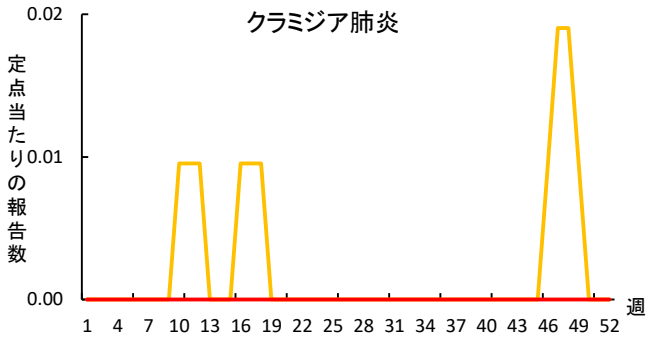
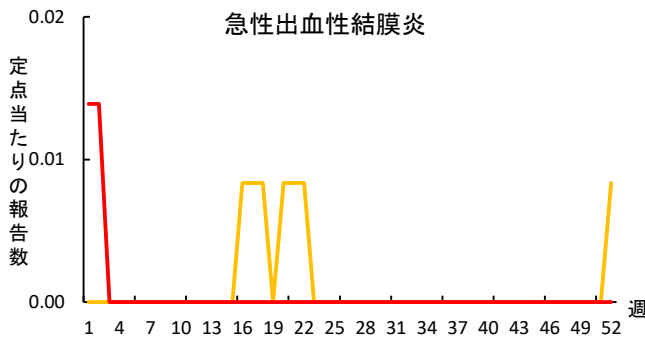
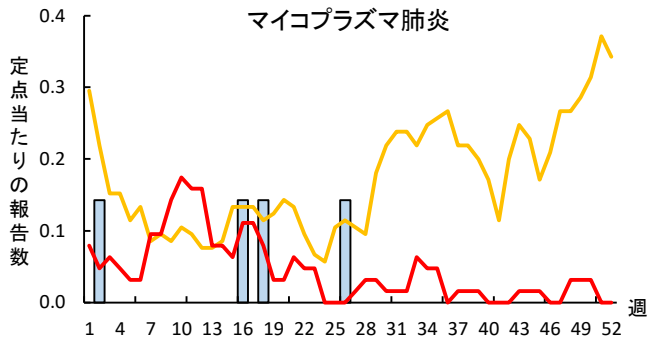
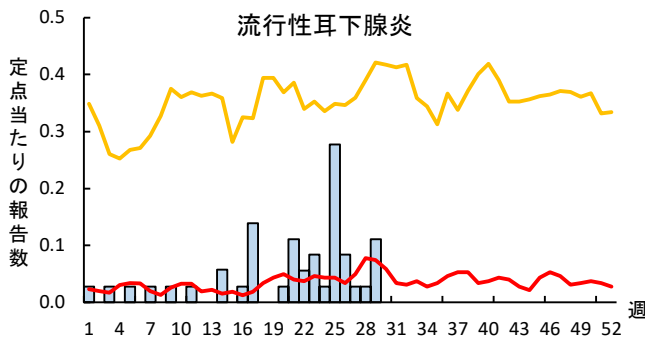
【参考】 定点把握疾患の発生動向（滋賀県、令和5年とCOVID-19 前後の平均値）

COVID-19 流行により 2020 年以降の感染症発生動向に変化が見られたため、今年の発生動向と流行前(2015～2019年)と流行後(2020～2022年)の発生動向を比較できるようにグラフを掲載します。



【参考】 定点把握疾患の発生動向（滋賀県、令和5年とCOVID-19 前後の平均値）

令和5年 2015～2019年平均値 2020～2022年平均値



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和5年第29週 (7/17~7/23) 【COVID-19 情報】

令和5(2023)年7月27日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- ・滋賀県の定点当たりの報告数は、8週連続で増加しており、定点当たりの報告数が15を上回りました。
- ・年齢別では10歳代以外で増加しています。保健所別では、全ての保健所管内で増加傾向が見られます。
- ・今後も感染者数が増加することが懸念されます。咳などの風邪症状がある場合はマスクを着用する（咳エチケット）、手洗いをする、換気など基本的な感染対策をお願いします。

2. COVID-19の定点当たり報告数（全国は前週）の値

定点当たりの報告数とは、定点医療機関からの1週間の報告数を定点医療機関数（COVID-19は60）で割った値のことで、1医療機関当たりの報告数のことです。（例：1週間の報告数200 ÷ 60 ≒ 3.33）

疾病名	滋賀県			保健所別							全国 (前週)
	2週前	1週前	今週	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
新型コロナウイルス感染症	9.05	11.83	15.28	26.38	10.31	13.86	11.80	14.57	12.43	12.00	11.04

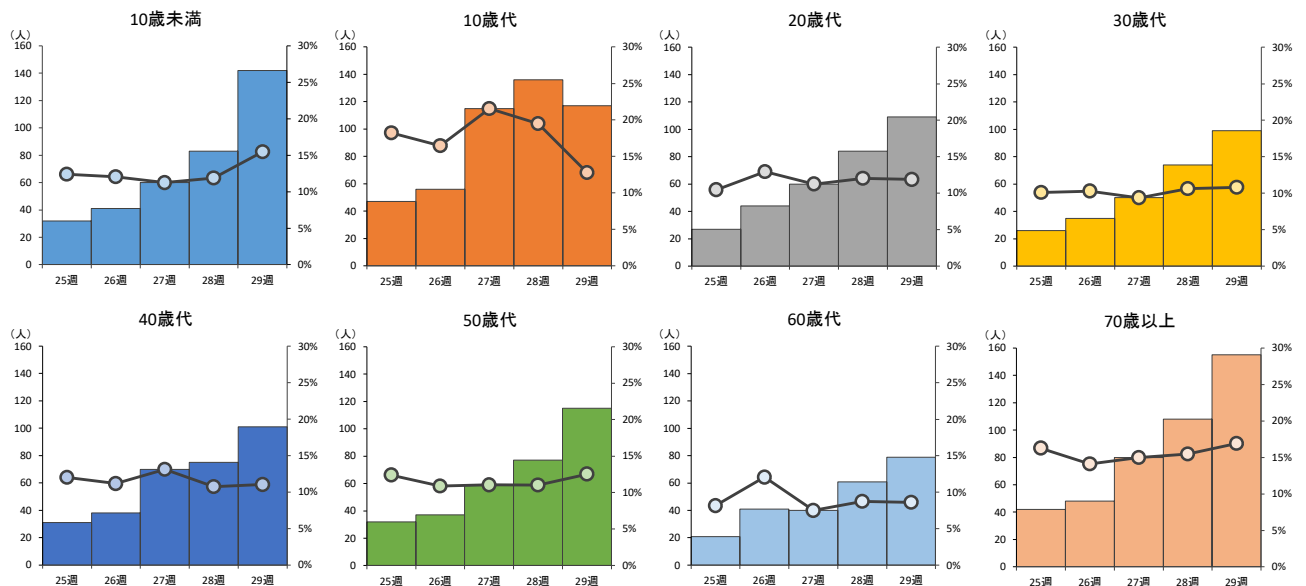
3. COVID-19の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

「-」: 報告なし

COVID-19定点	総数	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳~
滋賀県 (60医療機関)	917	18	14	17	16	6	12	12	8	19	8	12	60	57	109	99	101	115	79	75	80
大津市保健所 (13医療機関)	343	2	5	1	1	1	1	1	-	1	4	2	18	25	55	36	43	56	32	32	27
草津保健所 (13医療機関)	134	2	1	2	4	-	3	5	1	-	1	3	7	14	15	22	11	12	9	10	12
甲賀保健所 (7医療機関)	97	5	1	-	2	-	-	-	1	3	1	2	4	4	8	8	11	9	11	13	14
東近江保健所 (10医療機関)	118	3	3	7	4	2	5	1	2	3	1	-	16	5	12	9	13	13	5	6	8
彦根保健所 (7医療機関)	102	1	-	1	-	-	-	-	1	3	-	1	10	6	10	14	16	12	10	6	11
長浜保健所 (7医療機関)	87	4	4	5	4	2	3	4	3	7	1	2	4	2	6	4	3	7	10	6	6
高島保健所 (3医療機関)	36	1	-	1	1	1	-	1	-	2	-	2	1	1	3	6	4	6	2	2	2

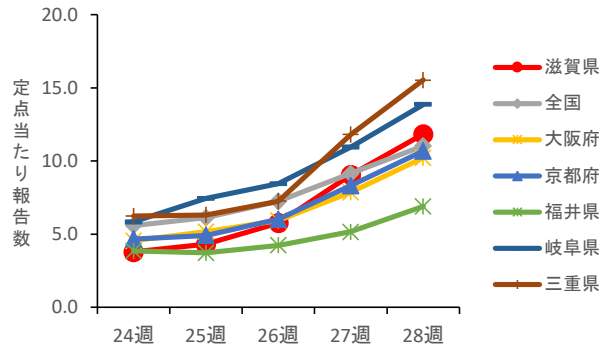
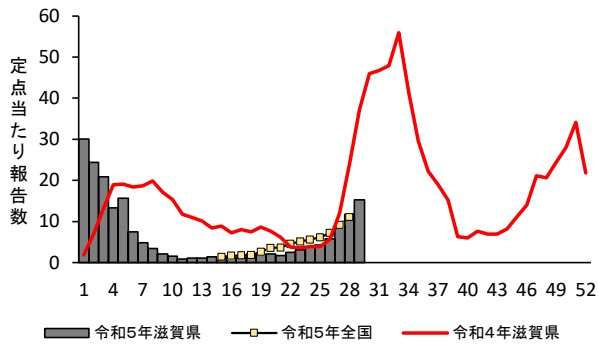
4. COVID-19の年齢階級別推移（滋賀県）

棒グラフ（左軸）: 報告数（人） 折れ線グラフ（右軸）: 全年齢に占める割合（%）

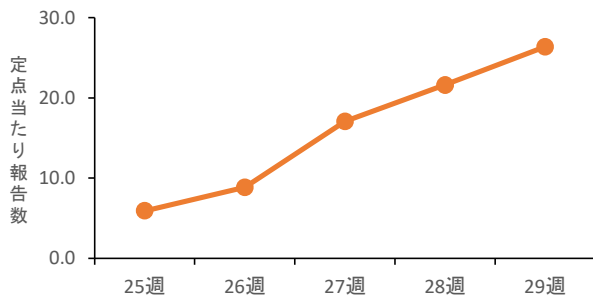


※第27週（2週前）、第28週（1週前）の定点数は、滋賀県59医療機関となっています。

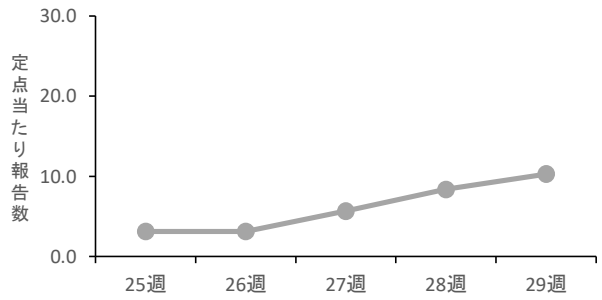
5. COVID-19の発生動向・保健所別推移等（全国・他府県は前週まで掲載）



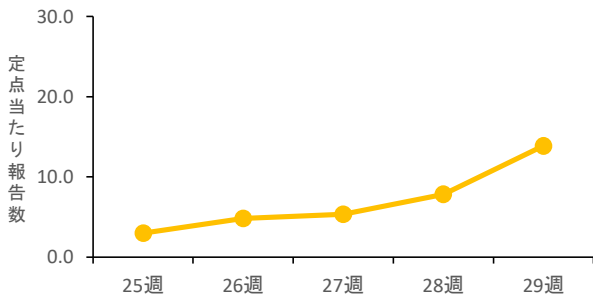
大津市



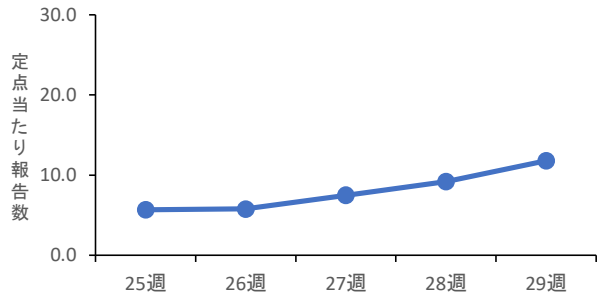
草津



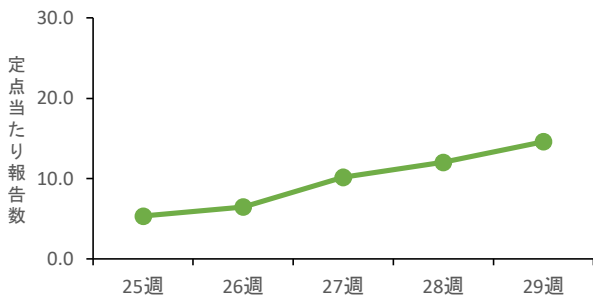
甲賀



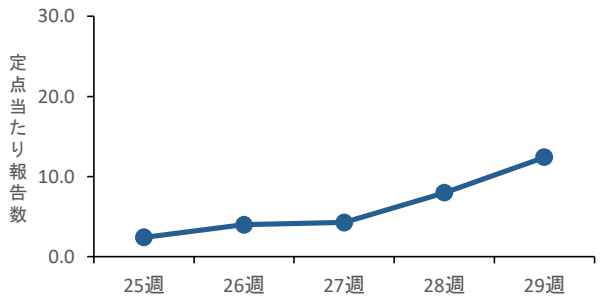
東近江



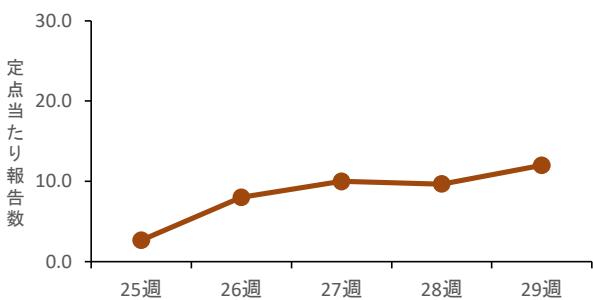
彦根



長浜



高島



学校欠席者情報収集システム(滋賀県)

